

アジア博物館フォーラム開催のご案内

開催趣旨：今年11月に中国・上海で開催される国際博物館会議（ICOM）上海大会が開催されることを契機に、昨年12月に国立科学博物館でアジア地域会合（ICOM-ASPAC日本会議）が開催され、アジアの博物館連携の必要性、重要性が再認識されたことを踏まえ、アジアの博物館の中核をなす韓国及び中国の博物館の指導的立場にある者と我が国の博物館関係者が意見交換を行うとともに、広く博物館関係者の参加を得て、今後のアジアの博物館の連携・協力の在り方や現代的課題について検討します。

日時：平成22年3月21日（日）午前10時～午後6時まで（懇親会は午後6時半～8時まで）
会場：東京国立博物館平成館講堂
主催：日本ミュージアム・マネジメント学会、東京国立博物館
共催：全日本博物館学会、日本展示学会
後援：財団法人日本博物館協会、(株)乃村工藝社、(株)文化環境研究所
協力：文化庁
参加費：無料（ただし懇親会は¥4,000）

<プログラム>

10：00～10：10 開会挨拶 大堀 哲 日本ミュージアム・マネジメント学会長（長崎歴史文化博物館長）

10：10～10：30 ICOM-ASPAC 報告 水嶋英治 日本ミュージアム・マネジメント学会副会長（常磐大学大学院教授）

セッションⅠ 基調講演

10：30～10：50 銭谷眞美 東京国立博物館長「アジアの国立博物館の連携について」

10：50～11：40 逢坂恵理子 横浜美術館館長「アジアの美術館との連携について」

11：40～12：10 栗原祐司 文化庁美術学芸課長「日本の博物館政策における諸課題について」

（休憩 12：10～13：30）

セッションⅡ 提案（逐語通訳）

13：30～14：15 <台湾>王 嵩山（オウ・ソンサン）

台北芸術大学文化資源学院院長・台湾博物館学会副理事長

黄 貞燕（コウ・テイエン）台北芸術大学博物館研究所アシスタント教授

14：15～15：00 <韓国>裴 基同（ベ・キドン）韓国国立文化財大学長、前韓国博物館協会会長

張 仁卿（チャン・インキュン）韓国博物館協会国際委員会委員長

（休憩 15：00～15：15）

セッションⅢ パネル・ディスカッション

15：15～17：00 コーディネーター：水嶋英治常磐大学大学院教授

パネリスト：黄 貞燕アシスタント教授、裴 基同学長、張 仁卿委員長、
大堀日本ミュージアム・マネジメント学会長、矢島全日本博物館学会長、
端日本展示学会長

17：00～17：30 会場を交えたディスカッション

17：30～17：50 「東京アピール」発表

17：50～18：00 閉会挨拶 日本ミュージアム・マネジメント学会副会長

18：30～20：00 懇親会（平成館3階第2会議室・懇親会参加費は¥4,000）